

# 化学療法スケジュール表

- 一般治療
- 臨床試験
- 治験

患者氏名  
患者ID  
生年月日

身長	cm	診療科	
体重	kg		
体表面積	m <sup>2</sup>		
Scr	mg/dL	医師	印
Ccr	ml/min		

**ビキセオス (再寛解導入療法)**  
(登録No. 25HT02)

病名	推奨度
急性骨髄性白血病	B

施用開始日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

(初回・継続 \_\_\_\_\_ コース目・変更)

予定日付      /      / (100単位/m <sup>2</sup> )      ↓      ↓ Day      1      3 (1サイクル 35 日) (休薬 32 日以上)
--

**高リスクAML 総コース数：最大1コース**

1 ソルデム3A輸液 500mL	500 mL	中心静脈注射・精密持続 【再寛解導入療法】 1サイクル目に寛解に到達しなかった患者で、 忍容性が良好な場合、 1サイクル目投与開始から2~5週間後に投与 ルートキープ用	(1)(3)
2 パロセトン点滴静注 <sup>パッ</sup> 0.75mg/50	50 mL	中心静脈注射・精密持続 全開	(1)(3)
3 生理食塩液 50mL	50 mL	中心静脈注射・精密持続 フラッシュ用	(1)(3)
4 生理食塩液テルモ 500mL ビキセオス配合静注用 ( ) 単位 (100単位/m <sup>2</sup> ) 注射用水 20mL	500 mL 19 mL	中心静脈注射・精密持続 90分 インラインフィルターを使用しない！ 希釈後、直ちに投与を開始 直ちに投与を開始しない場合は2-8℃で 保存し、希釈後4時間以内に投与を開始	(1)(3)
5 生理食塩液 50mL	50 mL	中心静脈注射・精密持続 ビキセオスフラッシュ用 ビキセオス投与時と同じ投与速度でフラッシュ	(1)(3)